

平成 29 年度 第 5 回法学部教授会議事録要旨

日 時：平成 29 年 9 月 13 日（水）14:00～16:20

場 所：板橋校舎 二号館 2 階 2-0221 会議室

構成員：35（定足数 19 名）以上

出席者：34 名（定足数充足）

欠席者：1 名

議 長：法学部長

I. 議案の審議

審議に先立ち、法学部長の指名により、短期研究員を終えた准教授より、帰国の挨拶があった。続いて、第 4 回法学部教授会議事録（案）、第 1 回臨時法学部教授会議事録（案）についての内容確認が行われ、確定した。

1. 2018 年度学科目編成に関する件

法学部長の指名を受け、各学科主任より資料に基づき説明があり、現時点での 2018 年度学科目編成案が承認された。

2. 平成30年度特別研究期間制度適用者への大学院授業科目担当依頼に関する件

法学部長より、資料に基づき説明があり、承認された。

3. 国際比較政治研究所シンポジウムに関する件

法学部長の指名を受け、国際比較政治研究所長より、資料に基づき、説明があった。振替授業および公欠措置を含め、承認された。

4. 大東文化大学学則（全学共通科目）の改正（案）に関する件

法学部長より、資料に基づき教職課程再課程認定申請に伴う規則改正である旨の説明があり、承認された。なお、規則改正は平成 31 年 4 月 1 日施行となる。

5. 2018 年度全学プロジェクト予算（学長予算）にかかる公募採択事業に関する件

法学部長の指名を受け、申請責任者より資料に基づき説明があり、法学部政治学科から公募採択事業に応募することが、承認された。

6. 教職課程の再課程認定に関する件

法学部長の指名を受け、再課程認定申請を担当している准教授より資料に基づき、説明があった。法学部長より、本教授会において学則改正案の議決ではなく、文部科学省事前相談のための案とする提案があり、承認された。

7. 平成 30 年度専門演習科目合同説明会に関する件

法学部長より、資料に基づき、合同説明会開催に伴う公欠措置科目について説明があり、承認された。また、ゼミ説明会への出席説明の協力を要請された。

8. 2017 年度点検・評価シート「V 所見への対応」の提出に関する件

法学部長より、資料に基づき説明があった。所見についての回答を、学部執行部確認により回答締切日に合わせ提出する提案があり、承認された。

9. その他

II. 報告事項

1. 諸会議報告

法学部長より、資料に基づき報告があった。

2. 東松山キャンパス運営委員会報告

法学部長の指名を受け、東松山担当主任より、資料に基づき報告があった。

3. 政治学科インターンシップについて

法学部長の指名を受け、インターンシップ担当教授より、資料に基づき説明と無事終了した旨の報告があった。

4. 2017 年度政治学科 FD 合宿について

法学部長の指名を受け、政治学科主任より、口頭により 8 月 7 日、8 日に FD 合宿を実施し、政治学 AB カリキュラムポリシーの見直し、教職課程再課程認可等の議論を行い、有意義な結果を得られた旨の報告があった。

5. 2018（平成 30）年度学年暦について

法学部長より、資料に基づき報告があった。

6. 平成 30 年度学校法人大東文化学園基本方針・行動計画について

法学部長より、資料にも基づき基本方針・行動計画について報告があった。

7. 大学の収容定員の増加に係る学則変更の認可および大学の学部等の設置届出（歴史文化学科、社会学部社会学科）並びに看護学科設置および寄附行為変更の認可について

法学部長より、資料に基づき認可された旨の報告があった。

8. 平成 30 年度入学者の定員管理について（私立大学経常費補助金）

法学部長より、資料に基づき説明および学長サイドから要請があった旨の報告があった。

9. 平成 29 年度私立大学等経常費補助金（一般補助）配分要件に係る成績不振の学生への個別指導の実施について

法学部長より、資料に基づき説明があった。2016 年度に各学科協議会において決定している成績不振学生への個別指導体制については、内容の変更をせず引き続き行う提案があり、承認された。

10. 自己点検・評価に関する全学的観点部局面談の実施について

法学部長より、資料に基づき、報告があった。部局面談実施に先立ち「2017 年度部局面談チェックリスト」は、学部執行部で取り纏め提出する提案があり、承認された。

11. 法務研究科（法科大学院）廃止に至るまでの間の教員の授業について

法学部長より、資料に基づき学内手続きが完了した旨の報告があった。

12. 法学部への寄付申込みについて

法学部長より、学部執行部で検討した結果、プロジェクターおよび周辺機器を購入することになった旨、報告があった。

13. 平成 29 年度大東文化大学前学期、後学期の取扱いについて

法学部長より、資料に基づき説明があった。

14. 大東文化大学学則の科目編成について

法学部長より、資料に基づき説明があった。説明の後、政治学科再課程認定申請作業をされている教員より、説明と要請があった。法学部長より、今後タスク・フォースを作り学則改正に取り組みたい旨の提案があった。

15. 全学プロジェクト事業「アクティブ・ラーニング実践講座」における「授業公開」について

法学部長より資料に基づき、説明があった。見学希望者は申し込むよう要請された。

16. 大東文化大学環境創造学部における学生募集の停止後廃止に至るまでの間の学部の管理運営体制の整備に関する規則の制定について

法学部長より、9 月 11 日開催の学部長会議、大学評議会で承認となった旨の報告があった。法学部長より、意見等を要請されたが、意見等は無かった。

17. 秋季全学壮行会について

法学部長より、資料に基づき説明があった。

18. その他

Ⅲ. 学籍・兼職・回収資料

1. 平成 29 年度 9 月卒業に関する件

法学部長より、資料に基づき説明があり、9 月卒業が事後承認された。

2. 学籍異動に関する件

法学部長の指名を受け、法学部事務室事務長より、資料に基づき、説明があり、事後承認および承認された。

3. 平成 29 年度放送大学に関する件

法学部長より、資料に基づき説明があり、承認された。

4. 法学部専任教職員の兼業に関する件

法学部長より、資料に基づき説明があり、承認された。

5. 海外渡航に関する件

法学部長より、資料に基づき帰国報告があり、承認された。

6. 短期海外研究員の帰国に関する件

法学部長より、資料に基づき説明があり、承認された。

7. その他

Ⅳ. 人事教授会

法学部長より、人事教授会定足数 24 名（38-2 の 2/3）以上 34 名の出席が確認され、人事教授会の開催が宣言された。議案の内容によっては、議場からの退出を要請する旨の説明があった。

1. 法学部専任教員の採用に関する件

法学部長の指名を受け、選考委員長より商法専任教員採用選考委員会において、専任教員として相応しい候補者がいないという判断に至った旨の報告があった。法学部長の指名を受け、法律学科主任より、選考委員会報告を受け、担当予定であった科目を非常勤講師による開講とするため、非常勤講師の枠取りをする提案があり、承認された。

2. 非常勤講師の採用に関する件

法学部長の指名を受け、各学科主任より、資料に基づき説明があり、2018 年度非常勤講師採用について、承認された。非常勤採用の承認により、一般資料：議案 1 に戻り、学科

目編成表を変更する提案があり、併せて承認された。政治学科主任より、2017 年度後期非常勤講師を採用する提案があり、承認された。

3. 法学部専任教員昇任に関する件

法学部長の指名を受け、政治学科主任より、昇任人事について取り下げる旨の説明があった。取り下げ理由の学部内規に定める教歴期間の解釈について種々意見開陳があり、解釈について教授会承認を得たうえで、審査判断をする提案があり、承認された。

以上で全ての審議が終了したので、法学部長は閉会を宣した。